患者の声を医療政策に反映させるあり方協議会
2012 年度　事業計画案

2012 年 7 月 1 日～2013 年 6 月 30 日

I.　事業実施の方針と概要

本会では、2008 年の設立以来、患者の声を医療政策に反映させる枠組み作りに向けて勉強会の開催を中心に種々の活動を行ってきた。

設立５年度目となる本年は、年間 4～5 回の勉強会開催を目標に取り組む。

勉強会のテーマとしては、医療をめぐる問題に関して時機に適ったものを選定することとし、国による見直しが加速している難病対策や、制定の機運が高まっている医療基本法関連の勉強会などを予定している。

なお、中・長期的な課題として、患者の声を医療政策に反映させていくために、患者（患者会・患者支援団体などを含む）が医療政策策定段階に携わる上で必要な支援についても検討し、本会としての取り組みの方向性について議論していくこととする。

II. 事業計画

１．勉強会の開催

- 第 19 回勉強会　『転換期の「難病対策」を考える』

  日時： 7 月 14 日（土）
  場所： 全社連研修センター　会議室
  講師： 山本尚子氏（厚生労働省健康局疾病対策課長）
  指定発言： 伊藤たてお氏（日本難病・疾病団体協議会　JPA　代表理事）

  プログラム：
  ⑩ 開会挨拶（長谷川代表世話人）
  ⑪ 日本の難病対策の現状と展望（山本氏）
  ⑫ 指定発言（伊藤氏）
  ⑬ パネルディスカッション
  （パネラー：山本氏・伊藤氏・長谷川世話人・本間世話人、コーディネーター：埴岡世話人）
  ⑭ 参加者との質疑応答

- 第 20 回以降の勉強会

  2012 年度は、年間 4～5 回の勉強会開催を目標とする。勉強会のテーマとしては、医療をめぐる問題に関して時機に適ったものを選定することとする。

２．患者の声・協議会の活動を推進・普及させるための広報活動

１） ウェブサイトの運営

患者の声・協議会のウェブサイト http://www.patients-voice.jp/ を運営。勉強会の告知や、開催報告などを行う。なお、同サイトを通じて、会員の募集も随時行う。

2） ニュースメール「ペイシェント・ボイス」の配信
主に勉強会の告知のため、ペイシェントボイスを配信する。

3） 正会員向けメーリングリストの構築
正会員同士の連携を強め、情報を共有するため、正会員限定のメーリングリストを構築し運営する。

III. その他の活動

- 世話人会の開催
おおむね月に1回を目安に、世話人会を開催する。
世話人会では、勉強会のテーマや、本会の活動方針などを議論する。